

13. 自動車事故・保安関係

(1) 交通事故の現状

(ア) 交通事故発生状況

令和5年中に全国で発生した交通事故の発生件数、死者数及び負傷者数は、〔表 1、表 2〕のとおり。発生件数は前年に比べて7,091件増の307,930件(+2.4%)で、死者数は68人増の2,678人(+2.6%)、負傷者数は8,994人増の365,595人(+2.5%)となっており、死者数及び交通事故の発生件数、負傷者数ともに、前年より増加した。

九州(沖縄を除く)における対前年比については、事故発生件数が95件減(-0.3%)、死者数が6人増(+2.1%)、負傷者数は2人増(+0.004%)となっている。

〔表 1〕 事故件数及び死傷者数等

		令和4年	令和5年	増減数	増減率
全 国	発生件数	300,839	307,930	7,091	2.4%
	死者数	2,610	2,678	68	2.6%
	負傷者数	356,601	365,595	8,994	2.5%
九 州 (沖縄を除く)	発生件数	38,049	37,954	-95	-0.3%
	死者数	285	291	6	2.1%
	負傷者数	47,214	47,216	2	0.0%

※全国、九州地区の事故件数及び死傷者数は警察庁交通局資料による。

〔表 2〕 県別発生状況

県	事故発生件数	死 者 数	負 傷 者 数
福 岡	20, 173	103	25, 699
佐 賀	3, 144	13	4, 037
長 崎	2, 639	36	3, 317
熊 本	3, 312	37	4, 140
大 分	2, 233	32	2, 767
宮 崎	3, 488	30	3, 908
鹿 児 島	2, 965	40	3, 348
計	37, 954	291	47, 216

(2) 管内事業用自動車の重大事故

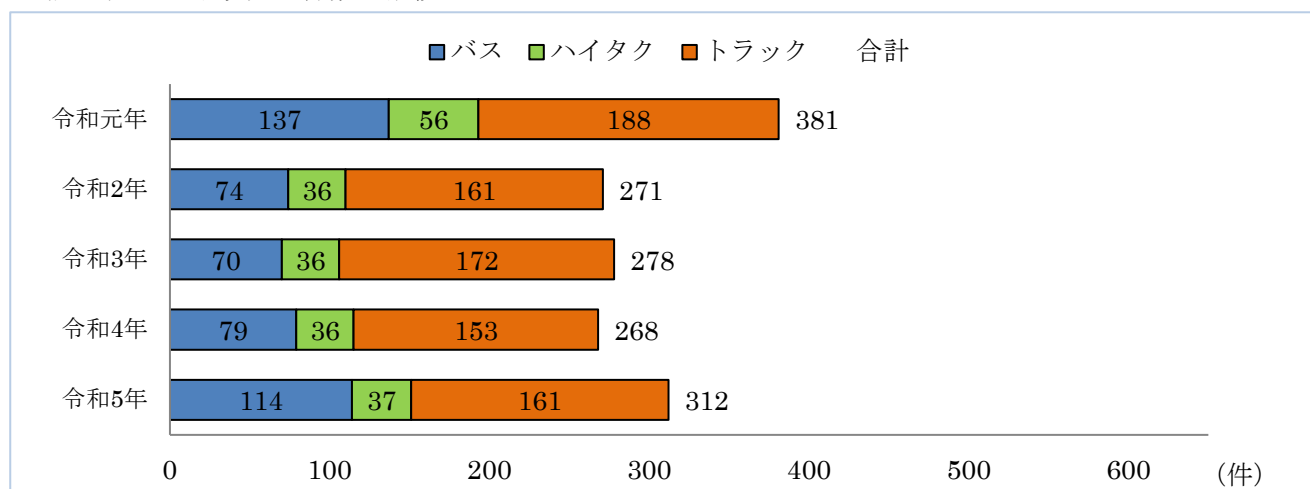
(ア) 重大事故発生件数等の推移

管内で令和元年～令和5年中に、自動車事故報告規則に基づき自動車運送事業者より報告された重大事故発生件数等の推移は〔表 3〕および〔図 1〕～〔図 3〕のとおり。

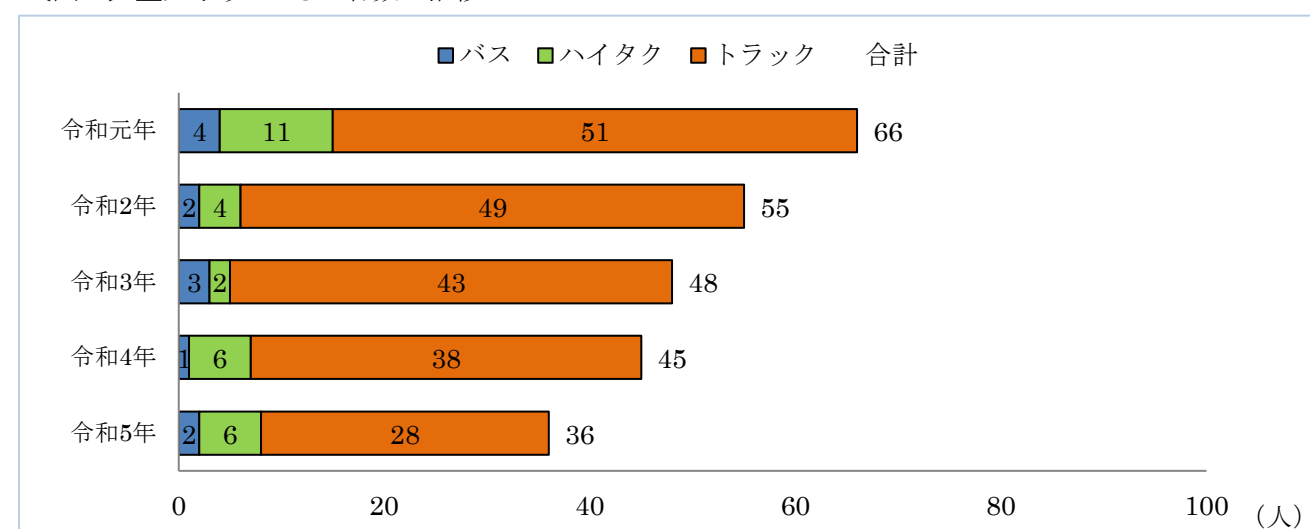
〔表 3〕 重大事故発生件数等の推移

年 別 項 目	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
件 数 (件)	381	271	278	268	312
死 者 数 (人)	66	55	48	45	36
負 傷 者 数 (人)	359	198	205	177	241

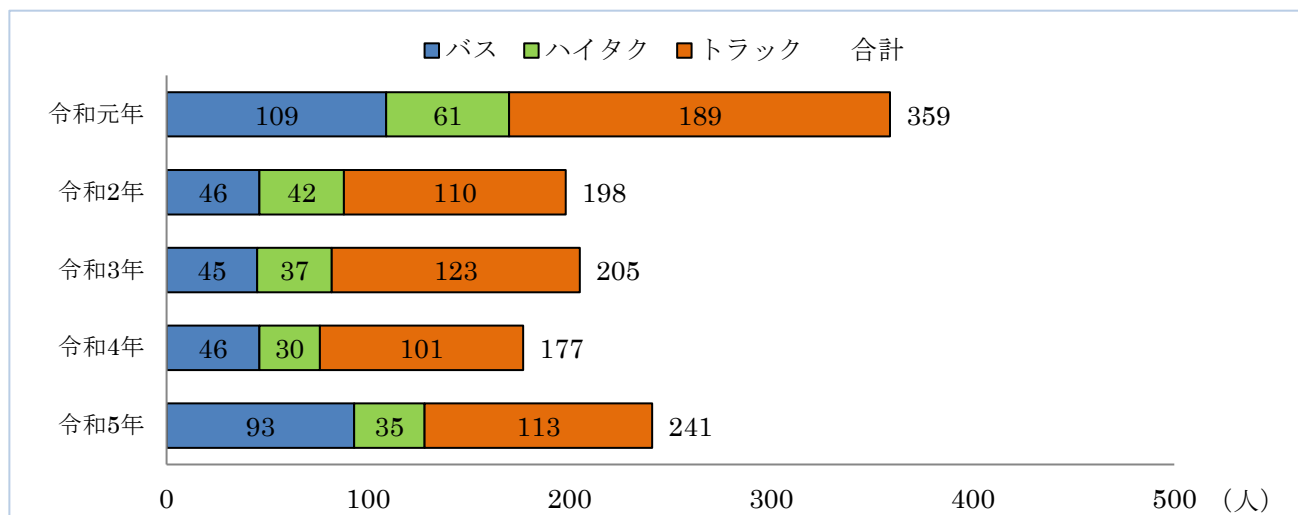
〔図 1〕 重大事故発生件数の推移



〔図 2〕 重大事故による死者数の推移



〔図 3〕 重大事故による負傷者の推移



(イ) 業態別 重大事故発生状況

令和5年中における事業用自動車の重大事故発生状況を、事業の業態別に示すと〔表 4〕のとおり。

総件数312件に対する業態別発生件数の割合は〔図 4〕にあるように、トラックによるものが最も多く全体の52%を占めており、次いでバス36%、ハイタク12%となっている。

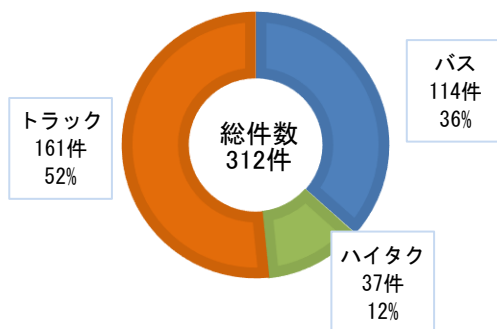
業態別の死者、重傷者の内訳をみると〔図 5〕のとおりで、死者の内78%がトラックによるもので、ハイタク17%、バス5%となっている。また、重傷者については50%がトラックによるもので、ハイタクが25%、バスが25%となっている。

業態別事故100件当たりの人身被害者数は〔表 4〕のとおり、死者の発生状況ではトラックによるものが最も多く17.4人、次いでハイタクが16.2人、バスが1.8人となっており、重傷者についてはハイタクが最も多く67.6人、次いでトラックが31.1人、バスが21.9人となっている。

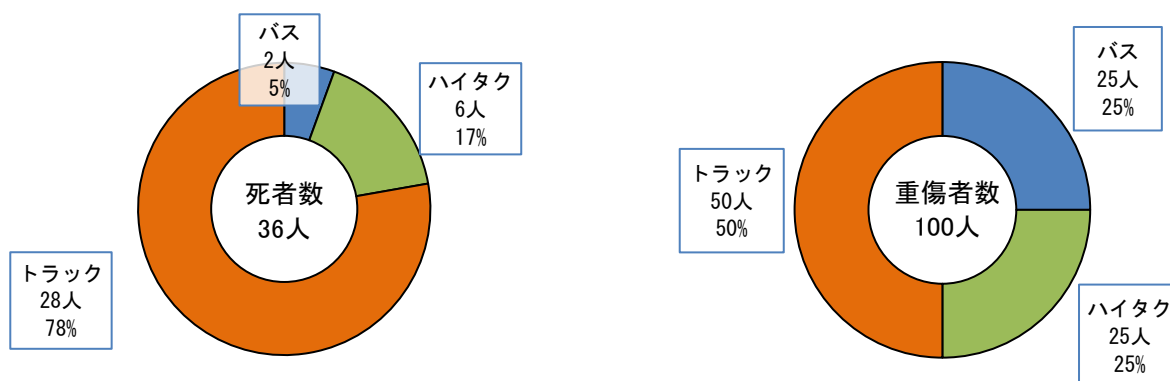
〔表 4〕 業態別 重大事故発生状況

区分 \ 業態別		バス	ハイタク	トラック	合計
件 数		114	37	161	312
死 者		2	6	28	36
負傷者	重傷者	25	25	50	100
	軽傷者	68	10	63	141
	計	93	35	113	241
事故百件 当り	死 者	1.8	16.2	17.4	11.5
	重傷者	21.9	67.6	31.1	32.1
	軽傷者	59.6	27.0	39.1	45.2

〔図 4〕 業態別 重大事故発生状況



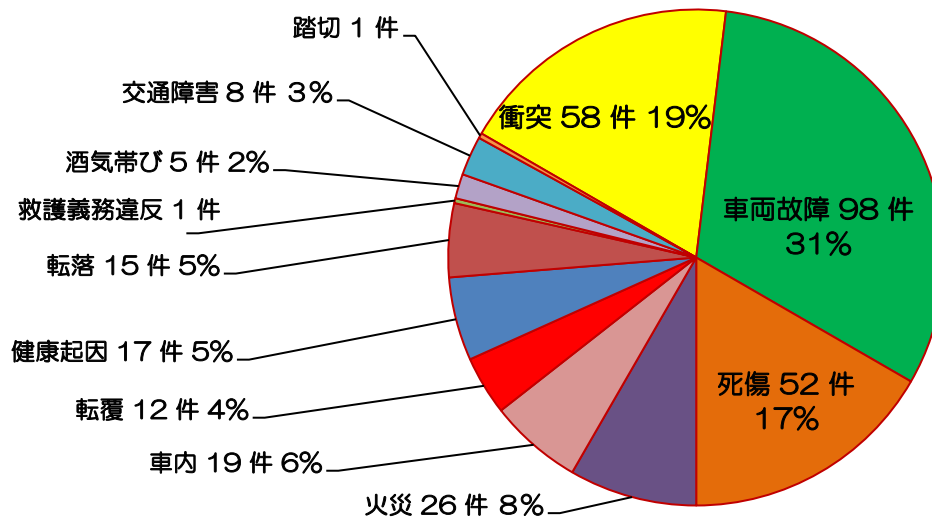
〔図 5〕 業態別 人身被害者数の内訳



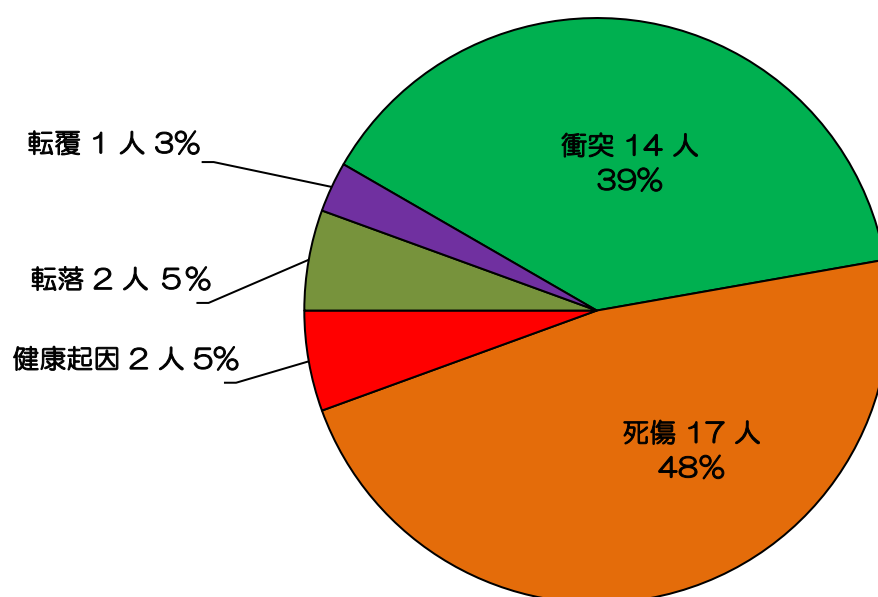
(ウ) 事故の種類別 発生状況

事故の種類別発生状況は〔図 6〕のとおり。車両故障が最も多く31%、次いで衝突が19%となっており、この2種類の事故で全体の50%を占めている。また死者数については、〔図 7〕のとおり衝突事故によるものが39%、死傷事故によるものが48%となっており、死者数全体の87%を占めている。

〔図 6〕 事故種類別 重大事故発生状況



〔図 7〕 事故種類別 死者数



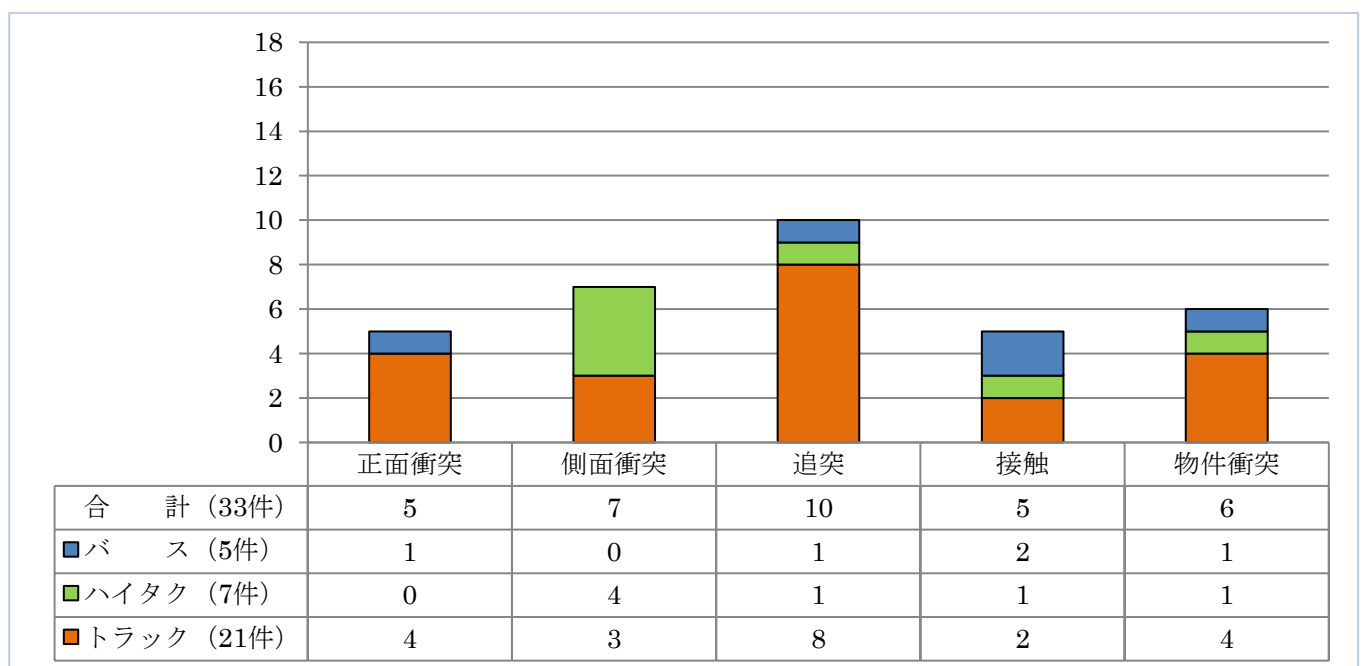
(エ) 業態別 衝突事故

重大事故のうち最も多い衝突事故を業態別にみると〔表 5〕のとおり。衝突事故の56.9%は当該自動車の乗務員に起因している。その衝突の状態は〔図 8〕のとおり追突が最も多く、乗務員に起因する衝突事故のそれぞれ30.3%を占めており、次いで側面衝突が21.2%を占めている。

〔表 5〕 業態別 衝突事故発生状況

業態	件数	乗務員に起因するもの	構成比
バス	10	5	50.0%
ハイタク	7	7	100.0%
トラック	41	21	51.2%
計	58	33	56.9%

〔図 8〕 業態別 衝突状態 (乗務員に起因するもの 33件)

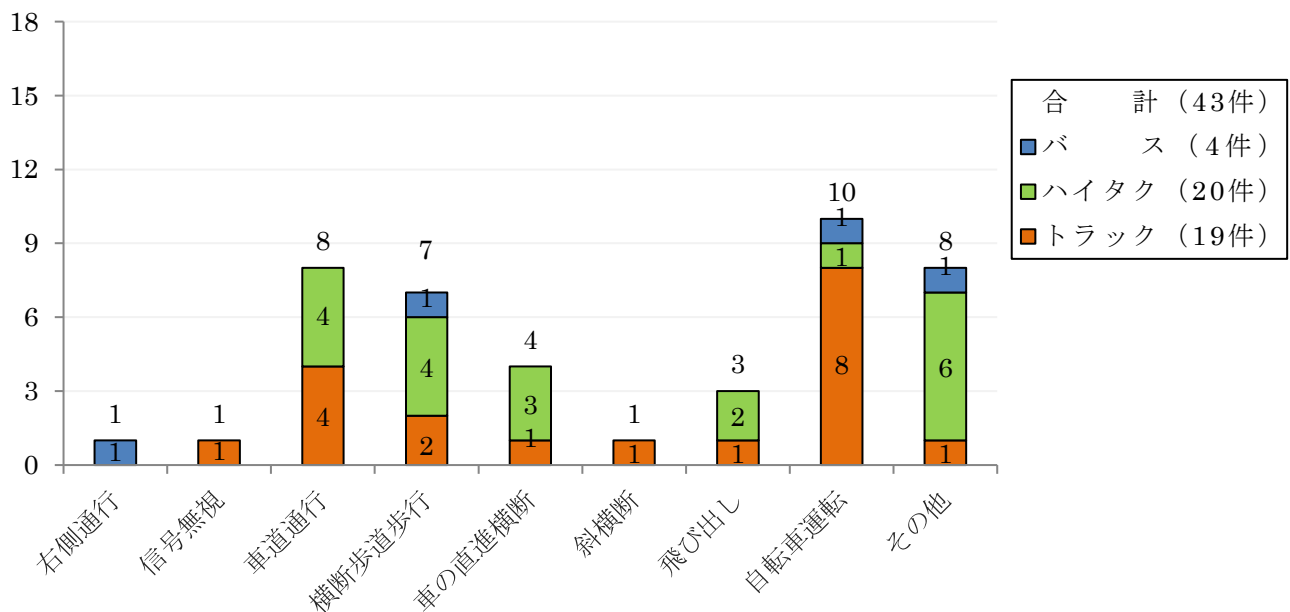


(オ) 業態別 死傷事故

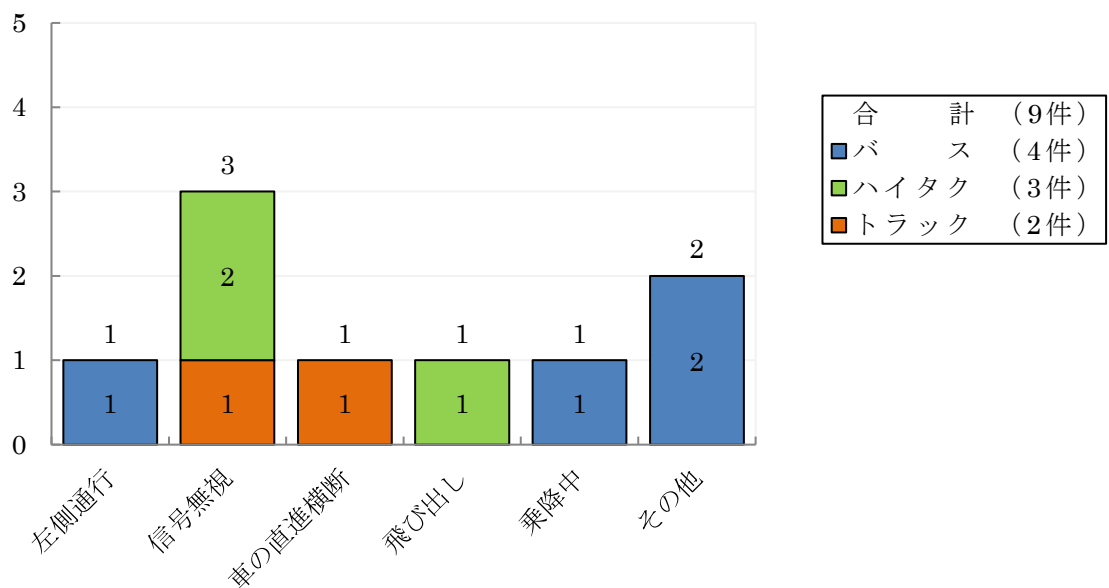
死傷事故は、全事故件数の17%にあたる52件で、業態別内訳はバス4件、ハイタク20件、トラック19件となっており、また、死傷事故の82.6% (43件)は乗務員に起因する事故となっている。

事故当時の死傷者の主な状態は〔図 9〕及び〔図 10〕のとおりで、乗務員に起因する事故においては「車道通行」、「横断歩道歩行」、「自転車運転」での事故が多く、歩行者等に起因する事故においては「信号無視」による事故が多くなっている。

〔図 9〕 業態別 死傷者状態(乗務員に起因するもの 43件)



〔図 10〕 業態別 死傷者状態(歩行者等に起因するもの 9件)



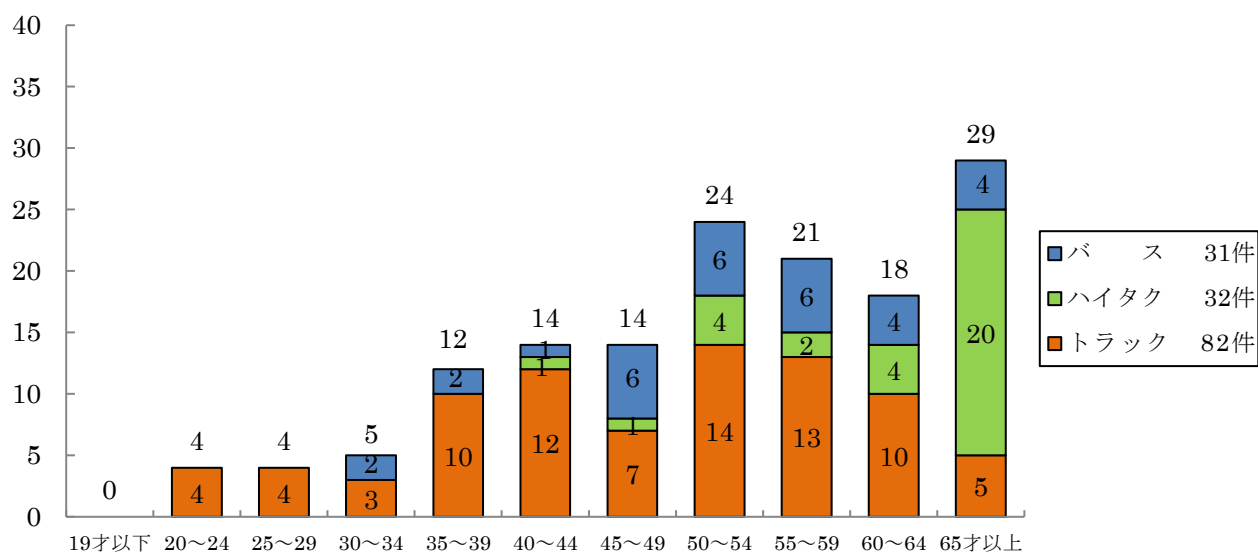
(カ) 事故発生運転者の状況(乗務員に起因する事故)

重大事故のうち当該自動車の乗務員に起因する事故は145件であり、重大事故の約46%となっている。
当該運転者の状況は次のとおり。

① 有責事故惹起運転者の年齢

運転者の年齢を業態別にみると〔図 11〕のとおり、バスについては45～59歳の運転者による事故が多く、ハイタクについては65歳以上の運転者による事故が多くなっている。トラックについては、50～54歳の運転者による事故が多くなっている。

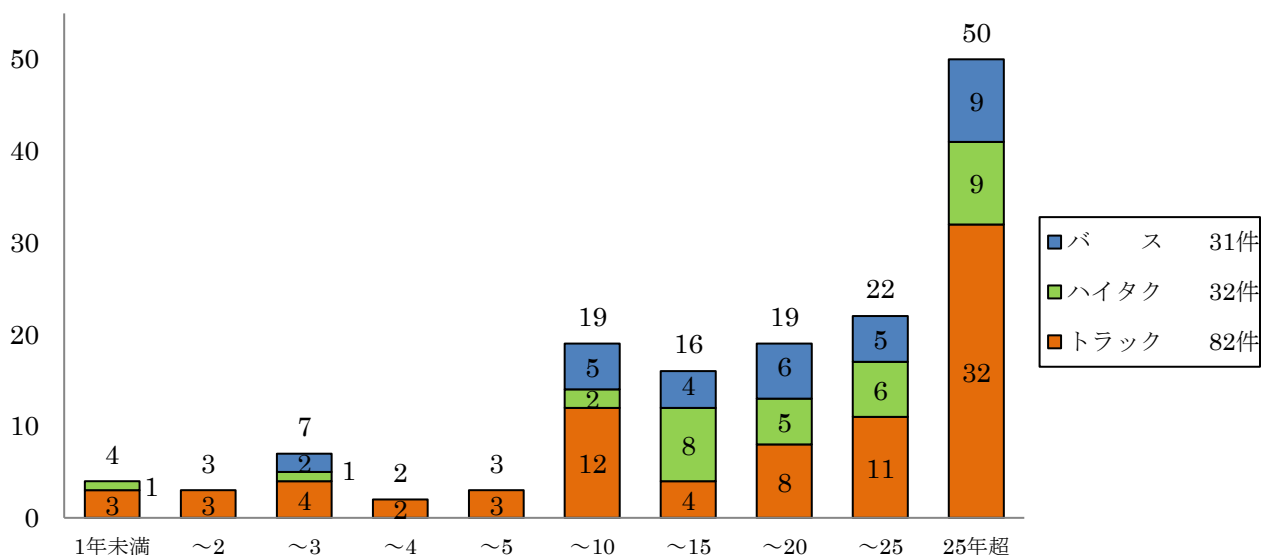
〔図 11〕 有責事故発生運転者の年齢(有責事故件数 145件)



② 有責事故惹起運転者の経験年数

運転手の経験年数については〔図 12〕のとおり。経験年数と比例して事故が減少する傾向は見られず、5年以上の経験年数を積んでいる運転者の事故も多く発生しており、特に経験年数25年以上の運転者による事故が多くなっている。

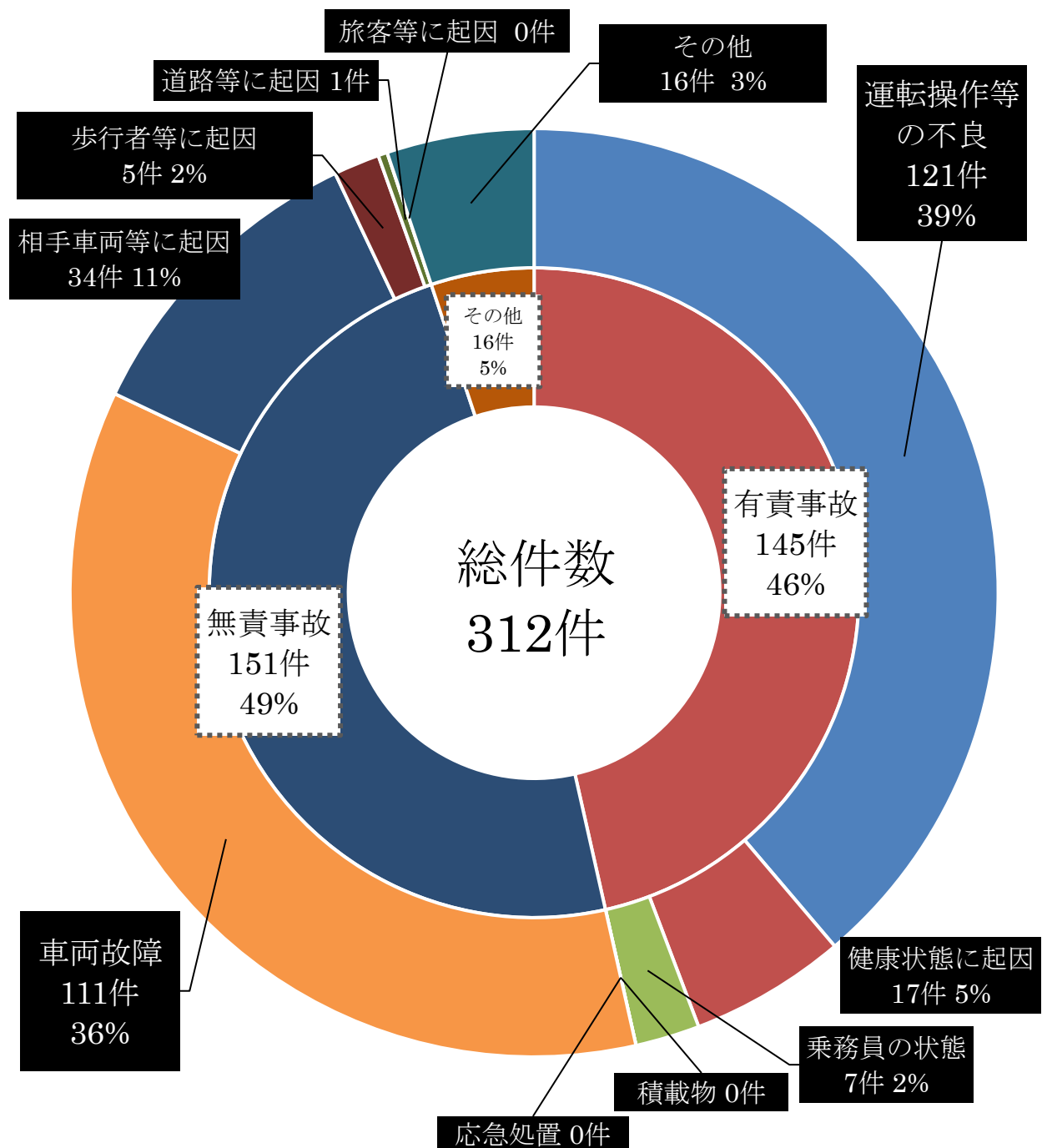
〔図 12〕 有責事故発生運転者の経験年数(有責事故件数 145件)



(キ) 事故原因別発生状況

事故の原因を事業用自動車の運転者に起因する事故(以下「有責事故」という)と相手側に起因する事故等(以下「無責事故」という)に分けると、〔図 13〕のとおり有責事故が145件(46%)、無責事故が151件(49%)で、無責事故の方が若干高い割合を占めている。また、有責事故145件中121件は、運転者の運転操作不良によるものとなっている。

〔図 13〕 原因別重大事故発生状況



更に、有責事故について、その内容を業態別、事故原因上位の項目をみると〔表 6〕のとおり。業態別にみると、バスは「発車時の安全確認の不良又は不履行」、ハイタクは「歩行者に対する不注意」、トラックは「脇見運転」による事故が多くなっている。

〔表 6〕 有責事故の状況(第1原因)

業 態	順 位	事 故 原 因	件 数	比 率
バ ス	1	発車時の安全確認の不良又は不履行	12	44. 4%
	2	左折、右折不適切	3	11. 1%
	2	乗降口扉の開閉不適切(ワンマン)	3	11. 1%
ハ イ タ ク	1	歩行者に対する不注意	10	34. 4%
	2	左折、右折不適切	5	17. 2%
	3	漫然運転	3	10. 3%
ト ラ ッ ク	1	脇見運転	13	20. 0%
	2	漫然運転	9	13. 8%
	3	歩行者に対する不注意	7	10. 7%

※第一原因のみ集計したもの。

(ウ) 高速道路等における重大事故発生状況

高速自動車国道及び自動車専用道路における重大事故発生状況は〔表 7〕のとおりであり、全事故件数 312件中81件と全体の25%を占めている。業態別事故発生の割合は、バスが23件(28%)、ハイタクが2件(2%)、トラックは56件(70%)となっている。

〔表 7〕 業態別 発生状況

	バス		ハイタク		トラック		計		合計
	高速	専用	高速	専用	高速	専用	高速	専用	
重大事故件数	17	6	2	0	54	2	73	8	81
死 者 数	0	0	0	0	3	0	3	0	3
重傷者数	0	0	2	0	9	1	11	1	12
軽傷者数	0	11	3	0	32	2	35	13	48

(3) 事業用自動車の重大事故統計

(ア) 業態別・県別 年次推移[様式1]

業態 年 県別	バ ス					ハイタク					トラック					合 計				
	元	2	3	4	5	元	2	3	4	5	元	2	3	4	5	元	2	3	4	5
福 岡	59	22	24	24	32	22	15	18	17	15	77	60	68	49	58	158	97	110	90	105
佐 賀	9	10	5	2	7	2					9	20	22	14	17	20	30	27	16	24
長 崎	28	15	17	16	21	16	7	10	12	7	17	9	11	16	8	61	31	38	44	36
熊 本	5	3	8	7	3	6	1		1	5	28	24	20	17	27	39	28	28	25	35
大 分	13	13	7	21	25	1	8	1	1	3	20	14	12	16	14	34	35	20	38	42
宮 崎	8	5	4	2	5	5	3	3	2	2	14	9	11	12	14	27	17	18	16	21
鹿 児 島	15	6	5	7	21	4	2	4	3	5	23	25	28	29	23	42	33	37	39	49
計	137	74	70	79	114	56	36	36	36	37	188	161	172	153	161	381	271	278	268	312

(イ) 業態別・事故の種類別 年次推移〔様式2〕

業態 年 種類	バ ス					ハイタク					トラック					合 計				
	元	2	3	4	5	元	2	3	4	5	元	2	3	4	5	元	2	3	4	5
転 覆						1	1			1	17	12	15	15	11	18	13	15	15	12
転 落					1		1		1	1	9	4	9	8	13	9	5	9	9	15
路外逸脱																				
火 災	3				2			1	1	1	16	14	16	21	23	19	14	17	22	26
踏 切												1			1		1			1
衝 突	12	8	7	10	10	17	11	12	10	7	66	55	50	53	41	95	74	69	73	58
車 内	34	17	13	13	18	3	3	5	3	1						37	20	18	16	19
死 傷	6	8	8	5	8	28	17	15	15	23	36	26	27	23	21	70	51	50	43	52
健康起因	13	6	1	5	4	5	1	1	1	2	9	3	7	5	11	27	10	9	11	17
危険物等												1					1			
車両故障	69	35	41	46	71		1		1		18	19	26	20	27	87	55	67	67	98
その他						2	1	2	4	1	17	26	22	8	13	19	27	24	12	14
計	137	74	70	79	114	56	36	36	36	37	188	161	172	153	161	381	271	278	268	312

(ウ) 県別・業態別 事故発生状況〔様式3〕

事故種類 支局 業態		合 計			転 覆			転 落			路外逸脱			火 災			踏 切			衝 突			車 内			死 傷			健康起因			危険物等			車両故障			飲酒等			救護違反			交通障害			その他		
		件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者						
福 岡	バ ス	32		7									1						1			3		3	4		4	1					22																
	ハイタク	15	2	20	1		4											2	1	7	1		1	9	1	8	2																						
	トラック	58	14	49	5	1	5						6					10	4	37				13	8	5	3	1	1			16			1			1		3									
	計	105	16	76	6	1	9						7					13	5	44	4	4	4	26	9	17	6	1	1			38			1			1		3									
佐 賀	バ ス	7		20														2		18	2		2				1					2																	
	ハイタク																																																
	トラック	17	3	14									2					7	2	8				2		2	1	1			1			2					2		4								
	計	24	3	34									2					9	2	26	2		2	2		2	2	1			3			2					2		4								
長 崎	バ ス	21	2	17														3	1	7	8		8	3	1	2						7																	
	ハイタク	7	1	4				1	1	1			1					2						3		3																							
	トラック	8		2				1					2					1		1											3								1		1								
	計	36	3	23				2	1	1			3					6	1	8	8		8	6	1	5					10									1		1							
熊 本	バ ス	3		3														1		1	2		2																										
	ハイタク	5	2	2														1						4	2	2																							
	トラック	27	3	21	1		1	5		3			8			1	1	8	1	10				2	2		1		5					1		1													
	計	35	5	26	1		1	5		3			8			1	1	10	1	11	2		2	6	4	2	1		5					1		1													
大 分	バ ス	25		5														1		2	2		2	1		1	1					20																	
	ハイタク	3		3														1		1				2		2																							
	トラック	14	2	4			1						1					2	1	1				2	1	1	2		1			5																	
	計	42	2	12	2		1						1					4	1	4	2		2	5	1	4	3		1			25																	
宮 崎	バ ス	5		10									1					2		9	1		1				1																						
	ハイタク	2	1	1																				2	1	1																							
	トラック	14		12	1		4		4				1					4		6			1		1	3		1																					
	計	21	1	23	1		4		4				2					6		15	1		1	3	1	2	4		1																				
鹿児島	バ ス	21		31				1		31																						20																	
	ハイタク	5		5														1		2				3		3								1															
	トラック	23	6	11			2	3	1	1			3					9	4	7				1	1		1					2							2		1								
	計	49	6	47	2		2	4	1	32				3				10	4	9				4	1	3	1					22			1					2		1							
合 計	バ ス	114	2	93				1		31				2				10	1	37	18		18	8	1	7	4					71																	
	ハイタク	37	6	35	1		4	1	1	1			1				7	1	10	1		1	23	4	19	2								1															
	トラック	161	28	113	11	1	9	13	1	8			23			1	1	41	12	70				21	12	9	11	2	8				27		4		1	1		1	8		6						
	計	312	36	241	12	1	13	15	2	40				26			1	1	58	14	117	19		19	52	17	35	17	2	8			98			5		1	1		1	8		6					

(エ) 県別・業態別 重大事故発生状況〔様式4〕

業 態		バ ス								ハ イ タ ク							
区分\県別		福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	大 分	宮 崎	鹿児島	計	福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	大 分	宮 崎	鹿児島	計
件 数		32	7	21	3	25	5	21	114	15	0	7	5	3	2	5	37
死 者 数		0	0	2	0	0	0	0	2	2	0	1	2	0	1	0	6
負 傷 者		7	20	17	3	5	10	31	93	20	0	4	2	3	1	5	35
事 故 100 件 当 り	死者	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	13.3	0.0	14.3	40.0	0.0	50.0	0.0	16.2
	傷者	22	286	81	100	20	200	148	82	133	0	57	40	100	50	100	95
自動車 1,000 台 当たり	件数	7.1	9.6	10.8	2.0	30.2	6.8	9.8	9.2	1.4	0.0	2.7	1.6	1.4	1.1	1.6	1.5
	死者	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0	0.4	0.6	0.0	0.6	0.0	0.2
	傷者	1.6	27.4	8.7	2.0	6.0	13.6	14.4	7.5	1.9	0.0	1.5	0.6	1.4	0.6	1.6	1.4
対象自動車		4,502	730	1,952	1,524	828	733	2,152	12,421	10,379	1,038	2,630	3,190	2,073	1,788	3,148	24,246

業 態		ト ラ ッ ク								合 計 (バス・ハイタク・トラック)							
区分\県別		福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	大 分	宮 崎	鹿児島	計	福 岡	佐 賀	長 崎	熊 本	大 分	宮 崎	鹿児島	合 計
件 数		58	17	8	27	14	14	23	161	105	24	36	35	42	21	49	312
死 者 数		14	3	0	3	2	0	6	28	16	3	3	5	2	1	6	36
負 傷 者		49	14	2	21	4	12	11	113	76	34	23	26	12	23	47	241
事 故 100 件 当 り	死者	24.1	17.6	0.0	11.1	14.3	0.0	26.1	17.4	15.2	12.5	8.3	14.3	4.8	4.8	12.2	11.5
	傷者	84	82	25	78	29	86	48	70	72	142	64	74	29	110	96	77
自動車 1,000 台 当たり	件数	1.0	1.6	0.9	1.7	1.3	1.2	1.4	1.2	1.5	2.0	2.6	1.7	3.1	1.5	2.2	1.9
	死者	0.2	0.3	0.0	0.2	0.2	0.0	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.3	0.2
	傷者	0.9	1.4	0.2	1.3	0.4	1.1	0.6	0.9	1.1	2.8	1.7	1.2	0.9	1.7	2.1	1.4
対象自動車		56,744	10,335	9,278	16,335	10,469	11,238	17,007	131,406	71,625	12,103	13,860	21,049	13,370	13,759	22,307	168,073

(注) 軽自動車を除く。なお、トラックには特種用途車を含み、被けん引車は除く。

(4) 九州管内 整備管理者選任前研修 実施状況

支局名	開催日	開催地	会 場
福岡	R5.7.4	福岡市	なみきホール
	R5.12.19		
佐賀	R5.8.9	佐賀市	(公社)佐賀県トラック協会研修会館
	R6.1.5		
長崎	R5.7.13	長崎市	長崎県自動車整備振興会
	R5.8.31	佐世保市	アルカスSASEBO
	R6.1.23	長崎市	長崎県自動車整備振興会
	R6.2.1	五島市	福江文化会館
熊本	R5.7.26 (AM・PM)	熊本市	(株)熊本県自動車会館
	R6.2.1		
大分	R5.8.8	大分市	(一財)大分県教育会館
	R6.2.1		
宮崎	R5.7.25 (AM・PM)	宮崎市	宮崎自販会館
	R5.11.28 (AM・PM)		
鹿児島	R5.7.27 (AM・PM)	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター
	R5.9.6	曽於郡	鹿児島県トラック協会大隅地区研修センター
	R5.10.4	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター
	R5.10.25 (AM・PM)	奄美市	奄美大島自動車整備振興会
	R6.2.14 (AM・PM)	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター

(5) 九州管内 整備管理者定期(選任後)研修 実施状況

支局名	開催日	開催地	会 場	対象事業者
福岡	R5.10.11	飯塚市	イイヅカコスモスコモン	トラック
	R5.11.9	福岡市	福岡市民会館	
	R5.10.26	飯塚市	イイヅカコスモスコモン	バス・タクシー・レンタカー
	R5.11.1	福岡市	福岡市南市民センター	
	R6.3.14	福岡市	福岡県立ももち文化センター	全業種
佐賀	R5.10.10	佐賀市	(公社)佐賀県トラック協会研修会館	トラック
	R5.10.11			全業種
	R5.10.12			
	R5.10.13			
長崎	R6.1.12	諫早市	諫早文化会館	全業種
	R6.1.31			
	R6.2.21	佐世保市	アルカスSASEBO	
	R6.2.1	五島市	福江文化会館	
熊本	R5.11.14	熊本市	(株)熊本県自動車会館	全業種
	R5.11.17			トラック
	R5.11.21			全業種
	R5.11.16	天草市	(一財)天草自動車協会	
大分	R6.1.22	大分市	(一財)大分県教育会館	全業種
	R6.1.24			
宮崎	R6.1.29 (AM・PM)	宮崎市	(一社)宮崎県農協会館	全業種
	R6.1.31 (AM)			トラック
	R6.1.31 (PM)			全業種
鹿児島	R5.9.21	鹿児島市	鹿児島県トラック研修センター	全業種
	R5.10.12			
	R6.2.21			
	R6.1.29			
	R5.9.6	曽於郡	鹿児島県トラック協会大隅地区研修センター	
	R5.10.25	出水市	出水市中央公民館	
	R5.11.2 (AM・PM)	鹿屋市	南九州自動車整備協同組合	
	R5.10.25 (AM・PM)	奄美市	奄美大島自動車整備振興会	

(6) 県別運行管理者資格者証の交付状況

令和3年度

資格者証交付枚数 県名	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	合計
貨 物	1,231	197	150	292	193	210	309	2,582
旅 客	207	46	71	86	51	60	63	584

令和4年度

資格者証交付枚数 県名	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	合計
貨 物	962	135	132	275	162	160	214	2,040
旅 客	147	26	50	60	37	17	50	387

令和5年度

資格者証交付枚数 県名	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	合計
貨 物	736	116	104	214	131	128	217	1,646
旅 客	106	22	46	47	23	31	29	304

(7) 事故防止セミナーに関する情報

◆ 令和5年度 自動車事故防止セミナー ～運輸事業の安全風土構築のために～

◎ 九州運輸局では、令和6年2月19日(月)に東市民センター【なみきホール】(福岡市東区)にて事業用自動車の事故削減に向けたセミナーを開催しました。セミナーには自動車運送事業関係者等約120名が参加されました。

講演では、初めに行政側から事業用自動車の安全対策について説明があり、続いて、講師の方より、健康起因による事故事例の紹介や、事業者における健康起因事故を防止するための対応例の紹介。交通事故発生のメカニズム、事故を防止するために取り組みべき事項等について詳しく説明があり、聴講者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

◇ 内容

- ・講演1:事業用自動車の安全対策について
(国土交通省物流・自動車局安全政策課 安全監理室長 池田真)
- ・講演2:健康起因事故による事故撲滅を目指して
(一般社団法人運転従事者脳MRI健診支援機構 業務部長 野口一郎)
- ・講演3:交通事故を7割減らすたった3つ習慣
(一般社団法人安全運転推進協会 理事 平石章)

(8) 独立行政法人 自動車事故対策機構(NASVA)の問い合わせ先一覧

(R6.12.31現在)

種類 旅 貨	主管支所名	問合せ先	住所
○ ○	NASVA 福岡主管支所	092-451-7751	福岡県福岡市博多区博多駅南2-1-5
○ ○	NASVA 佐賀支所	0952-29-9023	佐賀県佐賀市駅南本町6-4
○ ○	NASVA 長崎支所	095-821-8853	長崎県長崎市万才町7-1
○ ○	NASVA 熊本支所	096-322-5229	熊本県熊本市中央区花畑町4-7
○ ○	NASVA 大分支所	097-558-3155	大分県大分市向原西1-1-27
○ ○	NASVA 宮崎支所	0985-53-5385	宮崎県宮崎市恒久1-7-21
○ ○	NASVA 鹿児島支所	099-213-7250	鹿児島県鹿児島市与次郎2-4-35

(9) 独立行政法人 自動車事故対策機構以外の 講習 認定機関一覧

(R6.12.31現在)

※適性診断も認定されている機関

県別	種類 旅 貨	認定機関名	問合せ先	主たる事務所 所在地
福岡	○ ○	株式会社 おんが自動車学校	093-293-2359	福岡県遠賀郡遠賀町大字今古賀新川81-5
	○ ○	ヤマト・スタッフ・サブライ 株式会社	092-289-6851	福岡県福岡市博多区博多駅南4-15-8
	○ ○	株式会社 一二 (アイルモータースクール)	0120-00-2044	福岡県豊前市松江1381-1
	○ ○	九州日野自動車 株式会社	097-518-1371	福岡県福岡市東区みなと香椎3丁目7-2
	○ ○	株式会社 筑後自動車学校	0942-52-3116	福岡県筑後市大字久富1133番地
佐賀	○ ○	リーファー・ロジスティクス・サポート 株式会社	0942-92-1471	佐賀県三養基郡基山町大字長野957-1
	○ ○	鹿島興産 株式会社 (南鳥栖自動車学院)	0942-82-7855	佐賀県鳥栖市酒井西町630-1
	○ ○	有限会社 伊万里自動車教習所	0955-23-5288	佐賀県伊万里市立花町939-2
長崎	○ ○	有限会社 新西海自動車学校	0959-27-0136	長崎県西海市西彼町上岳郷1238-3
	○ ○	長崎自動車 株式会社	095-833-4600	長崎県長崎市小瀬戸町809-17
熊本	○ ○	有限会社 八代ドライビングスクール	0965-32-8135	熊本県八代市平山新町5338番地
	●	南九州交通共済協同組合	096-369-0108	熊本県熊本市東区山ノ内1-4-20
宮崎	○ ○	株式会社 みゆき学園 (警友自動車学校)	0986-38-1001	宮崎県都城市都北町7333
	○ ○	東九州自動車学校	0120-59-8704	宮崎県延岡市土々呂町5丁目2621番地
	○ ○	有限会社 西都自動車学校	0983-43-0267	宮崎県西都市大字三宅175-1
鹿児島	○ ○	有限会社 串木野自動車教習所	0996-32-9222	鹿児島県いちき串木野市西塩田町63-2
	○ ○	南九州日野自動車 株式会社	099-253-3124	鹿児島県鹿児島市宇宿2丁目28-24
	○ ○	(株)マジオネット(マジオドライバースクール鹿児島校)	0120-251-555	鹿児島県鹿児島市冷水町32-1

※●は一般講習のみの認定。

(10) 独立行政法人 自動車事故対策機構以外の 適性診断 認定機関一覧

(R6.12.31現在)

※講習も認定されている機関

県別	種類 旅 貨	認定機関名	問合せ先	主たる事務所 所在地
福岡	○ ○	株式会社 おんが自動車学校	093-293-2359	福岡県遠賀郡遠賀町大字今古賀新川81-5
	○ ○	ヤマト・スタッフ・サブライ 株式会社	092-289-6851	福岡県福岡市博多区博多駅南4-15-8
	○ ○	堅榮 株式会社 (くろめ研修センター)	0942-46-2151	福岡県久留米市東櫛原町289-1
	○ ○	株式会社 一二 (アイルモータースクール)	093-481-1111	福岡県北九州市門司区大字畑120番地
	○ ○	KGホールディングス(株) (モータースクールいとうの森)	093-651-4581	福岡県北九州市小倉北区泉台4丁目6-1
	○ ○	株式会社 筑後自動車学校	0942-52-3116	福岡県筑後市大字久富1133番地
佐賀	○ ○	鹿島興産 株式会社 (南鳥栖自動車学院)	0942-82-7855	佐賀県鳥栖市酒井西町630-1
	○ ○	有限会社 伊万里自動車教習所	0955-23-5288	佐賀県伊万里市立花町939-2
長崎	○ ○	有限会社 新西海自動車学校	0959-27-0136	長崎県西海市西彼町上岳郷1238-3
熊本	○ ○	有限会社 八代ドライビングスクール	0965-32-8135	熊本県八代市平山新町5338番地
	○ ○	南九州交通共済協同組合	096-369-0108	熊本県熊本市東区山ノ内1-4-20
宮崎	○ ○	株式会社 みゆき学園 (警友自動車学校)	0986-38-1001	宮崎県都城市都北町7333
	○ ○	東九州自動車学校	0120-59-8704	宮崎県延岡市土々呂町5丁目2621番地
鹿児島	○ ○	有限会社 串木野自動車教習所	0996-32-9222	鹿児島県いちき串木野市西塩田町63-2
	○ ○	(株)マジオネット(マジオドライバースクール鹿児島校)	0120-251-555	鹿児島県鹿児島市冷水町32-1

【参考】 自動車総合安全情報ホームページ

- 講習認定機関一覧 (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/dispatcher.htm>)
 ■適性診断認定機関一覧 (<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03safety/instruction.htm>)